

平成 25 年度 第 1 回 羽島市下水道事業審議会 会議要旨

日 時	平成 25 年 7 月 22 日 (月) 午前 9 時 55 分から午前 10 時 40 分
場 所	羽島市役所本庁舎 4 階 第一会議室
出席者	<p>[審議委員]</p> <p>高木朗義会長、浅野辰雄副会長、星野明委員、安田孝司委員、南谷佳寛委員、豊島信征委員、浅井廣志委員、林直美委員、大野耕平委員、河本滉子委員、柴田明委員、鈴木由紀子委員</p> <p>[市関係者]</p> <p>松井市長、河出副市長、山田水道部長、藤井下水道課長、浅野浄化センター所長、北島下水道課課長補佐、中島下水道課係長、上田下水道課主査</p>
内 容	<p>1 開会</p> <p>2 市長挨拶</p> <p>3 会長挨拶</p> <p>4 議事</p> <p>議題 1 号 「羽島市汚水整備方針(案)」について</p> <p>地元地域への聞き取り調査を行った結果報告を行い(現状の汚水処理に不満を感じている人は少なく、周辺水環境に汚い印象を持っている。)下水道事業プラン及び収支計画の報告(処理場施設の更新、面整備工事の普及拡大を行いつつ、新規起債発行額の抑制、下水道接続率向上により下水道経営の改善を目指すもの。)今後の下水道事業への取り組み方(整備目標と整備実績を毎年診断し、継続的改善活動を実施。またその内容について羽島市ホームページで公開するもの。)について報告した。</p> <p>【主な質疑応答】</p> <p>Q: 市街化区域の公共下水道整備計画について、また市街化調整区域の合併処理浄化槽の整備はどうなるのか。</p> <p>A: 市街化区域の公共下水道は毎年 20ha の整備を実施し、平成 59 年の整備完了を目標とする。市街化調整区域における合併処理浄化槽は個人での整備を実施しつつ、今後、維持管理を含めた助成制度を検討していく。</p> <p>Q: 処理場耐震診断については、今後、診断結果を公表し、耐震補強工事を実施していくのか。</p> <p>A: 耐震診断結果に伴い、耐震補強工事を実施していくもの。この結果については、羽島市ホームページで公表していく。</p> <p>【まとめ】</p> <p>本日まで審議内容を取りまとめた羽島市審議会報告書を添付し、後日、会長より答申書として羽島市長へ手渡すこととする。</p>